



## DNW-18028 の概要

課題番号 : DNW-18028

課題名 : 成人T細胞白血病/リンパ腫に対する遺伝子改変細胞輸注療法

主任研究者 (Principal Investigator) :

宮原 慶裕 (国立大学法人三重大学大学院医学系研究科)

課題番号 DNW-18028 では、遺伝子 X を改変した細胞輸注による成人 T 細胞白血病患者の再発に対する新たな治療法の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :

移植ドナーの末梢血由来の細胞に HTLV-1 関連抗原 X に対する特異性を付与し、患者に輸注することにより、ウイルス感染細胞を除去する治療法。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :

新規化合物 Y を用いると、従来使用されている化合物と比較し、*in vitro* にて健常人末梢血由来の細胞を純度高く拡大培養することが可能となる。さらに、改変した遺伝子 X を細胞に導入し、ウイルス感染細胞除去能力を保持させることが可能であることを確認している。(未発表)

- 最終目標 :

病態モデル動物での POC を取得する。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。